

中学受験算数 ～倍数と約数～連除法編～

氏名：

★ポイント★

最小公倍数と最大公約数簡単に出す方法として連除法というのがある！！
連続でわり算の筆算をすることだよ！

例1 60と84の最小公倍数と最大公約数は？

【解き方】

$$\begin{array}{r} 2 \overline{) 60 \quad 84} \\ 2 \overline{) 30 \quad 42} \\ 3 \overline{) 15 \quad 21} \\ \hline 5 \quad 7 \end{array}$$

～ポイント！～

最小公倍数はLの時で掛け算！

最大公約数はGの時で掛け算！

最小公倍数は $2 \times 2 \times 3 \times 5 \times 7 = 420$

最大公約数は $2 \times 2 \times 3 = 12$

例2 54とある整数Aの最大公約数が18，最小公倍数が216のとき，Aはいくつ？

【解き方】

$$\begin{array}{r} 18 \overline{) 54 \quad A} \\ \hline 3 \quad B \end{array}$$

最小公倍数が216なので

$$18 \times 3 \times B = 216 \text{ より}$$

$$54 \times B = 216$$

$$B = 216 \div 54 = 4$$